



平成28年4月22日

各 位

会 社 名 花月園観光株式会社
代表者名 代表取締役社長
松尾 嘉之輔
(コード番号 9674 東証第2部)
問合せ先 執行役員総務部長
堤 道雄
(T E L 045-228-8860)

特別損失の計上および業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成28年3月期決算において、下記のとおり特別損失を計上するとともに、最近の業績の動向を踏まえ、平成28年2月10日に公表いたしました業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失（減損損失等）の計上

当社の関係会社である「株式会社シティーリゾート」に貸与している固定資産に収益性の低下が見られるため、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき回収可能価額まで減損いたします。減損損失計上額は85百万円となります。また、同社への貸付金に対する貸倒引当金繰入額3百万円を併せ88百万円を平成28年3月期決算において特別損失として計上いたしました。

2. 業績予想の修正

平成28年3月期通期個別業績予想数値の修正（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	622	34	20	25	1.45
今回修正予想(B)	629	55	40	△ 45	△ 2.58
増減額(B-A)	7	21	20	△ 70	
増減率(%)	1.1	61.8	100.0	—	
(ご参考) 前期実績 (平成27年3月期)	387	93	92	91	5.18

3. 業績予想の修正の理由

サテライト横浜の売上高が5百万円の増収となり、各サテライトにおける開催経費の節約等により売上原価7百万円、一般管理費5百万円が減少いたしました。

また、「1. 特別損失（減損損失等）の計上」に記載の通り、減損損失85百万円を特別損失として計上したことが主な理由であります。

(注) 業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上